

令和6年度

第2回藤小学校学校運営協議会議事録

令和6年6月22日(土)

於：学習室 11:10～

10:15～11:00

校内参観

- ・公開日につき、保護者も参観。
- ・各教室廊下では、校内硬筆展を開催中。

11:10～協議会

1 開会のことば

教頭

2 会長あいさつ

会長 欠席 副会長

暑い中でもエアコンが完備された中で子供たちが学習できている、コロナ前の学校に戻っているなど感じている。子供たちに何が出来るか皆さんと協議できたらと思います。

3 校長あいさつ

校長

空調が故障していたが夏に向けて直って良かった。熱中症の危険があるため、外遊びができない日もある。体育や外遊びができる時はできるだけ運動する形で取り組んでいる。今年度も学校・家庭・地域が連携して、学校づくり、より良い形で子供たちの育成ができるかをご協議いただきたい。

※別紙資料説明

4 協議および懇談

(1) 校内参観の感想

- A： 机の位置がコの字など工夫されている。児童同士、教師と児童の関わりに変化があるようだ。
- B： 今回は高学年はタブレット使用が少なかった。高学年は集中して授業に取り組んでいる。先生との信頼関係ができていると感じる。5年生は廊下に本や荷物がたくさんある。避難時に邪魔にならないか気がかり。
- C： 2年生が親も一緒にタブレットを使いながら授業をしているのがいいなと思った。体育館の空調等も今後は考える必要がある。廊下の机や荷物が多い避難ルートが表示がないのが気になる。
硬筆が上手。読めない名前、男女が分からない名前が多いと感じた。
- D： 公開日で保護者が来ていても、子どもたちは落ち着いている、2年生タブレット使いが大人よりも上達している。タブレットの影響で筆圧が心配だったが、硬筆もしっかり書けている。
- E： 保護者が多数参観しているのが良い。廊下が狭くて通るのが大変だった。高学年の算数、国語タブレットなしが良いと思った先生の話真剣に聞いていた。たてわり清掃が梅雨入り前に作業ができて良かった。校庭がきれいに除草されている。
- F： 授業が様変わりしている。先生が子どもたちに寄り添っている。座席のレイアウト等工夫がなされている。低学年から高学年、中学へ少しずつ知識、興味、関心を増やし、行動につながるのではないかと。

図書室きれいに整備されている、子どものおすすめ本の表示、子どもたちが主体的に行っている。硬筆など学年が上がるとともに上達している。

G： 4階がごみごみして、ゴミも落ちている。掲示物も多いが、いろいろな活動が増えるからだと思った。感染対策は徐々に減らして良いのでは。

H： コンピューター室が今後どう使用されるのか。学校のプールがどうなるのか。保護者が参観していても子どもは落ち着いている。保護者も以前よりは静かになった。

I： 5年生の教室の前に人権についての掲示があるのは？

校長 5年生が標語を作成して掲示している。

I： 心に響く取り組みだ。

校長 高学年は学習用具、教科書、タブレットと物が増えてたため廊下に置いている。避難経路は教室に掲示されている。消防の点検の指導に従っている。体育館は、中学校は空調が導入され始めている。小学校は冷風機。感染対策は手洗い、換気。コンピュータ室はパソコンの更新期限が切れてからの活用は検討中。プールの今後は市が検討中。

(2) 地域連携について

教頭

- ・立哨当番 地域の方にどう発信するか。
- ・学校で昔遊び等イベントを開き、来た人にボランティアをお願いする。
- ・スタンプラリーに招待する。
- ・スペシャリストの発掘をしていくとよい。
- ・地域との接点を増やす。(昔遊び。みどりの風との交流、行事に招待など)

教頭 記入した用紙を回収し、たたき台にさせていただきます。

(3) その他

次回は11月11日、給食試食会 12月6日スタンプラリー

5 閉会の言葉

教頭